

# 共同生活のためのプロダクトデザイン

## Product Design for Room-Sharing



### 食生活で共有できるプロダクト

共同生活において、個人の食生活のクオリティーを守るために、2つの提案を行います。共用キッチンで個人のスペースを作り出す収納棚と、片付け行為を誘発する調理備品です。本研究によって生まれたこれらのプロダクトによって、住人同士が繋がりを持つつ、個々の豊かな食生活の実現が可能となります。

### A Product to Facilitate Food Practices in Shared Spaces

My research is centered on eating habits in the context of room sharing and aims to improve the experience of being a roommate via product design. In my mind, the ideal balance in cohabitation is achieved when all parties maintain a connection with others yet have firm boundaries to protect their own quality of life. I conducted this study to aid adjustments necessary to achieve a well balanced state.

### 研究内容

本研究での「共同生活」とは、家族ではない2人から4人まで、自分の部屋を持ち、キッチンやお風呂などの生活スペースを共有する生活方式です。本研究の目的は共同生活における食生活を中心に、より良い生活を創出するためのプロダクトデザイン研究です。共同生活には様々な飲食問題があります。全体的な視点から、「共同生活におけるより良い食とは?」という疑問から始めました。調査の結果、共同生活をしている居住者達が、「共有する食生活」と「個々人の食生活」の双方のクオリティーを保ち、最善のバランスを維持することが、最も重要であると考えました。

### 共同生活における食生活

#### 共有する食生活



#### 個々人の食生活



### 個々人の食生活について研究

共有キッチンの収納スペースが不足することで、物の混雑、掃除の難しさ、プライバシーが失などの、様々な問題が発生します。「個々人の食生活」における高いクオリティーを実現すべく、キッチン周りの個人収納スペースの使い方について研究を行いました。

### 共有キッチンの収納スペース不足問題

#### 個々人のキッチンスペースの使い方

#### 収納棚

#### 片付け行為を誘発する

#### 調理備品

「個々人の食生活」のクオリティーが上がる

## 新しい個々人のキッチンスペースの使い方を提供する収納棚



### コンセプト

「共同生活におけるキッチンの収納スペース不足」という問題を解決するために、キッチン周りに隠せる個人収納スペースを二つ提案しました。



### デザインポイント

1つ目の収納スペースは吊戸棚です。引き戸を使うことで、収納した物を自然に、簡単に隠すことを考えました。1つ目の収納スペースは下向きに展開した収納バックポートです。1番手の届き易いスペースを利用し、よく使う個人の調理備品を収納します。収納バックポートを上に戻すと、共用スペースの整頓も確保できます。

## 片付けを誘発するモジュール化調味備品・容器



### コンセプト

調理中の混乱や、調理後にキッチンが乱雑になる事を防ぎ、使用した後にすぐ収納する行為を誘発する調理備品をデザインしました。

### デザインポイント

磁石による装着時の爽快感を利用して調理備品を収納することで、ポジティブなフィードバックが得られます。調味瓶にはテーブルに立ちにくい形を利用し、テーブルに置くことを無意識のうちに避け、定位置に戻す行為を誘発します。調味容器は、調理中でも簡単に使用できるよう、片手で簡単に操作できる構造に設計しました。

## 共有する食生活についての研究

「共有する食生活」に軸を置き、共同生活している居住者達の繋がりを強化するための、3つのデザイン提案を行いました。美味しさや喜びをシェアする食器、コミュニケーションを円滑にする食カレンダー、そしてコミュニケーションのきっかけを提供する漬物ピンです。



### 同じ美味しさから同じ喜びを感じる、美味しさを保存する食器

料理の美味しさ、食感、温かさや、手で持ったときの感覚や蒸気を出す様子を保ち、食事を共にできない時でも、時間のズレを克服して美味しさを共有することにより、生活の中の楽しさを共有できます。それにより、間接的なコミュニケーションを誘発します。



### 食生活の予定を共有する半透明カレンダー

相手の食の予定を知ることをサポートし、それぞれが料理や食材を買い出しの予定を書き込めば、効率的に情報を共有できます。これによって、居住者達へ食の予定が共有可能となります。

## まとめ

本研究を通して提案されたプロダクトは、共同生活における食生活の問題を解決できます。どのような共同生活でも、居住者達が自分自身に対して最適なバランスをとることで、気楽な共同生活が実現ができると思います。

### 漬け瓶と収納棚

漬物を作るプロセスを共有することで人と人の繋がりを作り、会話の話題を提供することができます。